

**私的機密**  
**WB/100 測定チャート**

お客様 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_\_

**重要：**記録する測定値が可能な限り正確であることが不可欠です。この作業には、高度な注意と配慮が必要です。十分な時間をかけて、一貫した正確な値を記録できていると確信できるまで、測定手順を繰り返してください。

**このシリーズのベルトセットは、リベット構造で、調整することができません。**小さな誤差は修正するのが難しくありませんが、大きな誤差は必ずコストアップにつながります。採寸には、洋裁に使うような普通の布製やプラスチック製の巻尺が最適です。経験上、ルーズフィットよりもタイトフィットの方が快適で安全です。

着用者は、60cmほど足を離して直立し、両手を後頭部に置いて、すべての寸法を測ります。**このベルトはウエストにフィットするように設計されており、ジーンズのようにヒップに装着することはできません。ジーンズやズボン、スカートのように腰に装着することはできません。すべての測定の主な基準点は、ウエストバンドの下端です、**そのため、ウエストにフィットするように採寸することが非常に重要です。

ウエストが太めの方やウエストのない方は、ウエストバンドがヒップの周囲より小さくないとベルトは固定されません。ウエストバンドがヒップの周囲より小さければ、ベルトはしっかりと固定されます。**すべての測定は、肌の横で行う必要があります。**

センチメートルまたはインチを表記してください。

説明			センチメートル/インチ
A	ウエストは正常	A =	
B	ウエストコントロール（深呼吸をして、できるだけ小さくなるように引き締めます。）	B =	
M	2.5cm 幅のベルトを使用してウエストを測定。	M =	
N	ヒップ周り	N =	
P	身長	P =	

**採寸に関する重要な注意事項 採寸を始める前にお読みください。**

- 幅 2.5cm のベルトを腰に巻き、ベルトが水平で前下がりになっていないことを確認します。被測定者の前面中央部に、ベルトの下側と同じ高さの印（マーク 1）をつけます。（解剖学的構造により、これはおへその上、下、または上になります）。
- 自分が着用できると思う最小の周長にベルトを調整し、その位置をベルトにマークします。心地よいフィット感を求めず、ルーズフィットではなく、タイトフィットを目指してください。

**M.** ベルトを外し、平らにして、端から基準マークまでの長さを測り、長さを決めます。**この測定値に合わせてウエストベルトを作ります。A、B は比較チェックのために使用します。**

私は、これらの寸法が正しいことを証明します。サインをします： \_\_\_\_\_

